

2018年度事業報告及び収支決算について

事業報告

I 会員の状況

平成31年3月31日現在の会員数は、次のとおりである。

正会員 55名

賛助会員 3名

II 役員の状況

理事長 中東覚（代表理事）

副理事長 吉田基晴

理事 清原裕登 横尾政明 木内昌文 鶴和正浩 山田直人

監事 湯浅隆幸 川人建介

III 理事会の開催状況

当該期間中、次のとおり理事会を開催した。

1 第1回理事会 平成30年4月27日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 理事辞任に伴う選任及び増員について、候補者の提示があり、承認された。
- ② 事務所の移転及び事業の追加、並びにこれらに伴う定款の変更について提案があり、承認された。
- ③ 平成29年度の事業実績及び収支決算について報告があり、承認された。
- ④ 平成30年度の事業計画及び収支予算案について報告があり、承認された。
- ⑤ ①、②、③について総会に諮ることが了承された。

2 第2回理事会 平成30年6月1日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 入会金・会費規定案の提示があり、協議。原案どおり可決された。
- ② 事業の追加及びこれに伴う定款の変更について提案があり、承認された。
- ③ 理事候補者の就任辞退により新たな候補者の提示があり、承認された。
- ④ ①、②、③について総会に諮ることが了承された。

3 第3回理事会 平成30年10月15日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 理事高木義夫の辞任について報告があった。
- ② 新規社員の入社について名簿での提示があり、承認された。
- ③ 賛助会員制度の創設と、それに伴う定款及び入会金・会費規定の一部改正について提案があり、承認。総会に諮ることが了承された。

- ④ 就業規則、育児・介護休業等に関する規則、経理規定、旅費規程、庶務規程について各案の提示があり、承認された。
- ⑤ 上期の事業進捗状況、中間決算について報告があり、承認された。
- ⑥ とくしま宝島協議会への加入について提案があり、承認された。
- ⑦ 県南情報サイト「なんとplus」との連携について提案があり、連携スキームを見直すことで決定。
- ⑧ 中期の収支計画試算結果について報告があり、財務面からの運営の方向性について了承された。
- ⑨ 寄付金の受入状況について報告があった。

4 第4回理事会 平成31年1月28日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 新規会員の入会について名簿での提示があり、承認された。
- ② 入会者・寄付者に付与する特典案の提示があり、承認された。
- ③ 事業進捗状況について説明、次年度事業計画骨子案の提示があり、承認された。
- ④ 入会促進への協力依頼があった。

5 第5回理事会 平成31年3月27日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 新規会員の入会について名簿での提示があり、承認された。
- ② 重要業績評価指標（KPI）案の提示があり、日本版DMO登録の必須KPIについては承認。その他KPIについては再考することとなった。
- ③ 2019年度の業務体制について報告があり、承認された。
- ④ 2019年度の事業計画及び収支予算案について提示があり、承認された。
- ⑤ 業務体制変更に伴う庶務規程の一部改正について提案があり、承認された。
- ⑥ （仮称）四国の右下観光局PRアンバサダーについて、役割、候補者の提示があり、承認された。
- ⑦ 日本版DMO法人登録に向け、外部評価機関の設置について提案、設置要綱案の提示があり、承認された。

IV 総会の開催状況

当該期間中、次のとおり総会を開催した。

1 定時社員総会 平成30年6月1日（徳島県南部総合県民局美波庁舎）

- ① 辞任の申し出があった理事吉田敏美の後任に高木義夫を、増員として山田直人を選任することで可決定した。
- ② 定款の一部を変更（事務所の移転、事業の追加）することについて、承認された。
- ③ 平成29年度の事業実績及び収支決算について報告があり、承認された。
- ④ 入会金・会費規定案の提示があり、承認された。
- ⑤ 平成30年度の事業計画及び収支予算案の報告があった。

2 臨時社員総会 平成30年11月1日（書面による）

次の項目について、書面により提案、社員全員が書面により同意を示し、可決する旨の社員総会の決議があったものとみなされた。

- ① 賛助会員制度の創設に伴う定款一部改正
- ② 賛助会員制度の創設に伴う入会金・会費規定の一部改正

V 事業の概要

1 日本版DMO候補法人の登録

(1) 法人登録の申請

平成30年7月31日「日本版DMO候補法人」として登録された。

2 一般客向け着地型旅行商品の企画開発、販売促進、流通

(1) 受旅行会社機能の確立

- ① 平成30年7月2日旅行サービス手配業登録完了。旅行会社に対する宿泊、運輸等サービスの手配が可能となった。
- ② 平成30年8月9日損害保険代理店登録完了。旅行保険等取扱いを開始した。

(2) 提案営業、広報ツール作成

- ① 観光局紹介パンフレットを作成し、ホームページにも掲載した。
- ② 国内外商談会への参加、旅行会社個別訪問により提案営業を行った。
- ③ 伊勢エビ付き宿泊プランを企画、PRを行った。
- ④ タカアシガニ活用誘客プロジェクト、出羽島アート展運営実行委員会へ参画した。

3 体験型旅行の誘致、受入体制整備、受入実施

(1) 観光産業を支える人材育成

- ① 主催講座を開催したほか、外部セミナー講師を受託。また、観光地における消費者問題に関する調査研究事業を受託した。

i) 主催講座

外国人旅行者おもてなしセミナー

H30. 9. 26 県南部総合県民局美波庁舎+Web中継2会場 参加者49名

ii) 外部講師

・通訳人材養成セミナー H30. 12. 21 主催：徳島県観光政策課

・キャッシュレス決済セミナー H31. 2. 7 主催：美波町観光協会

iii) 受託業務

徳島県南部圏域の観光地における消費者問題の調査研究業務

受託機関：H30. 11. 27～H31. 2. 28 委託者：徳島県南部総合県民局

- ② 研修会等へ参加し、職員のスキルアップを図った。

・持続可能な観光国際基準研修会 H30. 8. 3～4

・四国観光デジタルマーケティングカンファレンス H31. 1. 30

(2) 体験型旅行の強化

- ① 国内外旅行会社に対し、商談会、個別訪問により提案営業を行った。
- ② ホームページトップ画面に、体験予約検索サイトへのリンクバナーを設置した。
- ③ 中国からの視察旅行を仲介し、7月に阿南エコパークへの視察が実施された。
- ④ 在台湾の旅行サービス仲介会社に当地を視察いただき、台湾の旅行専門誌『旅奇』に紹介記事掲載された。

(3) 東京オリ・パラや関西WMGを見据えた機運醸成

- ① 四国の右下サーフィン教室の開催
H30. 5. 26 穴喰海岸 参加者14名 (小学生)
- ② トライアスロンクリニックの開催
H30. 11. 10 まぜのおか 参加者12名

4 特産品の企画開発、販売

(1) 新商品の企画開発、販売

- ① 道の駅惣菜開発事業に参加し、「四国の右下弁当」の検討を行った。
- ② 公式ネットショップを開設し、会員企業2社の商品の販売を行った。

5 広域観光振興事業の実施

(1) ホームページ改修

- ① 既存の県南観光情報サイト「四国の右下みぎあがり」を改修し、9月11日リニューアル公開した。
- ② 県南部の観光情報を掲載するほか、トップ画面から宿泊、体験、レンタカー、航空機・宿泊セットプランを予約・検索可能とした。

(2) 「四国の右下」ブランディング

- ① オリジナルロゴを作成し、名刺、ホームページ、PRグッズ等に使用。デザイン統一によるブランディングを図った。
- ② あわび、伊勢エビをフックにした新聞広告を掲載し、エリアイメージの造成に努めた。

(3) 情報発信

- ① メディア招聘ツアーのアテンドを行った
 - ・ H30. 7. 30 台湾ブロガー
 - ・ H30. 9. 5 米・豪メディア
 - ・ H30. 10. 6 米メディア
 - ・ H31. 3. 6～9 香港ブロガー
 - ・ H31. 3. 19～20 国内新聞、WEBメディア
- ② 商談会参加
 - ・ H30. 5. 15 オール徳島観光商談会 (東京)
 - ・ H30. 5. 30 J R 四国大阪商品説明会 (大阪)
 - ・ H30. 9. 7 オール関西台湾大商談会 (台湾)

- ・ H30. 9. 13 オール徳島観光セミナー（東京）
- ・ H30. 9. 21～22 ツーリズムEXPO（東京）
- ・ H30. 10. 16 四国インバウンド商談会（松山）
- ・ H30. 11. 12～13 徳島インバウンド商談会（香港）
- ・ H30. 11. 30 瀬戸内クルーズセミナー（高松）
- ・ H30. 12. 11 外国人富裕層獲得インバウンド商談会（東京）
- ・ H31. 2. 12 札幌観光セミナー（札幌）

③ イベント

- ・ 県南の藍染め作家が制作した藍染め暖簾の展示
H30. 7. 24～8. 27 JR阿南駅、日和佐駅、牟岐駅、阿佐鉄穴喰駅
- ・ エキサイティングサマーinワジキにてPRグッズの配布 H30. 8. 13

④ 広告

- ・ デイリースポーツ H30. 8. 2
- ・ 西日本新聞大分県版 H30. 8. 2朝刊
- ・ 産経新聞大阪本社版 H30. 11. 6朝刊
- ・ まっふる2020四国版 H31. 3月発行

⑤ 市町村広報

- ・ 各市町広報誌に、地域住民向け広報を掲載

(4) 素材収集とデータベース作成

パンフレットやホームページに掲載、旅行会社へ提供する写真素材を収集した。

(5) ワーキンググループの開催

地域別に観光関係者が集まるワーキンググループを開催し、それぞれが抱える課題、今後目指す方向性等について意見交換、商談会等で得られた意見のフィードバックなどを行った。(計9回開催)